

Adobe Acrobat Reader等活用ユーザ環境における TSA証明書の移行について

2024年6月吉日

【重要】

本対応は、2024年5月20日午前6:00以降に実施ください。

【動画】

本文章の説明動画を以下URLにて公開しております。

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=N20kCRiIpR0>

セイコーソリューションズ株式会社

本資料は、以下のご案内文書に対する、
Adobe Acrobat Reader等活用ユーザについての後続アナウンス（第三報）となります。

「【重要】 Seiko Trust タイムスタンプTSA証明書の移行につきまして（第一報）」

「Seiko Trust タイムスタンプサービス」でのTSA証明書の移行に際し、Seiko Trust タイムスタンプを使用しているAdobe Acrobat Reader等活用ユーザ環境についての必要な対応についてご案内致します。

【重要】

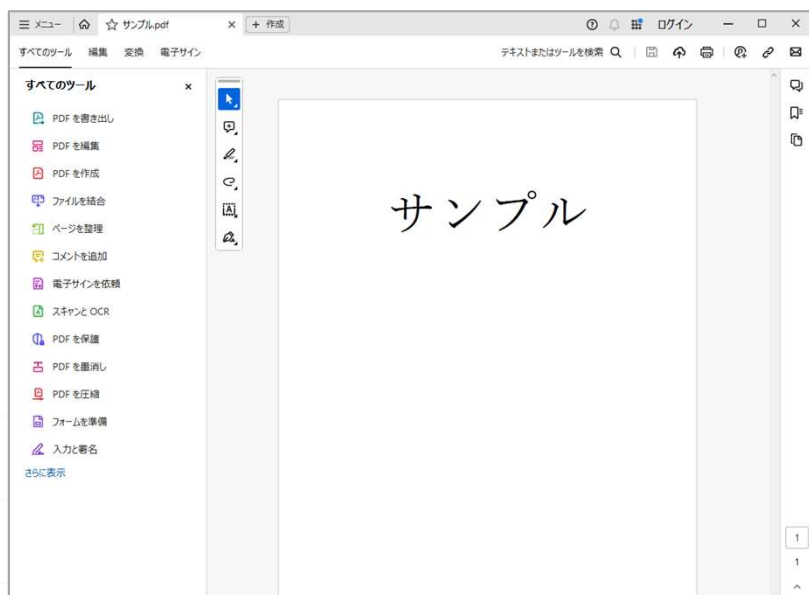
本対応は、2024年5月20日午前6:00以降に実施ください。

対応手順

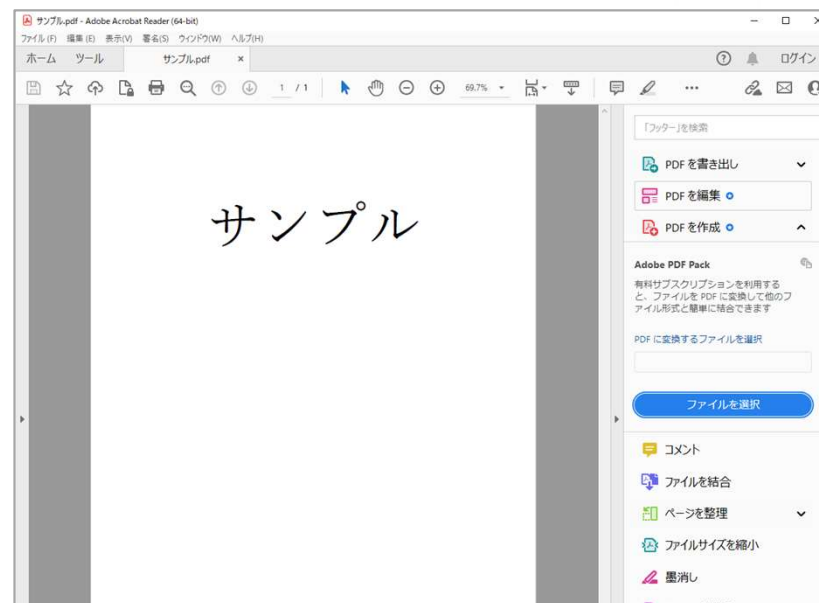
次ページより具体的な対応手順を記載しておりますので、手順に沿って**2024年11月末日まで**に、対応の完了をお願いいたします。

なお、Adobe Acrobat Readerでは現在2種類のUI画面がご利用いただけます。画面の見え方や確認場所が異なるところもございますのでご留意ください。

新UI

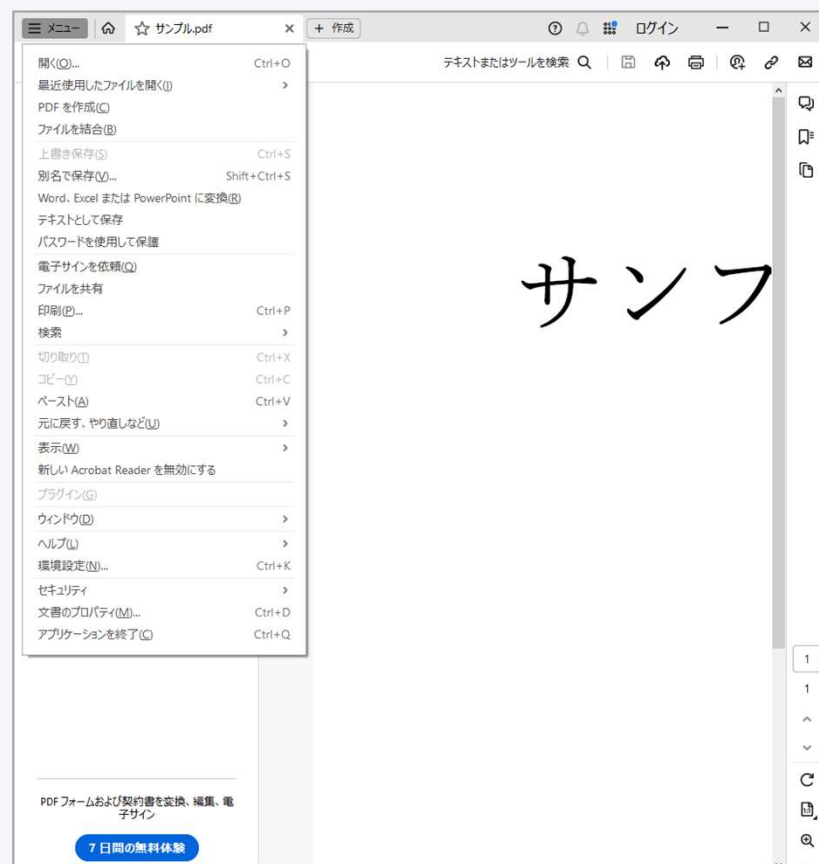


旧UI

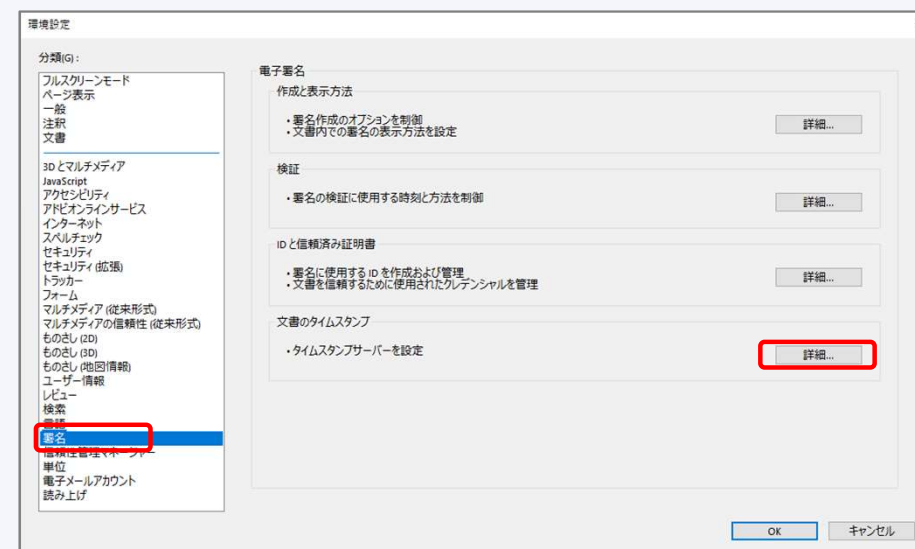


新UIの場合

1. PDFファイルをAdobe Acrobat Reader上で開きます。
〈メニュー〉→〈環境設定〉を選択し、
環境設定画面を表示させます。



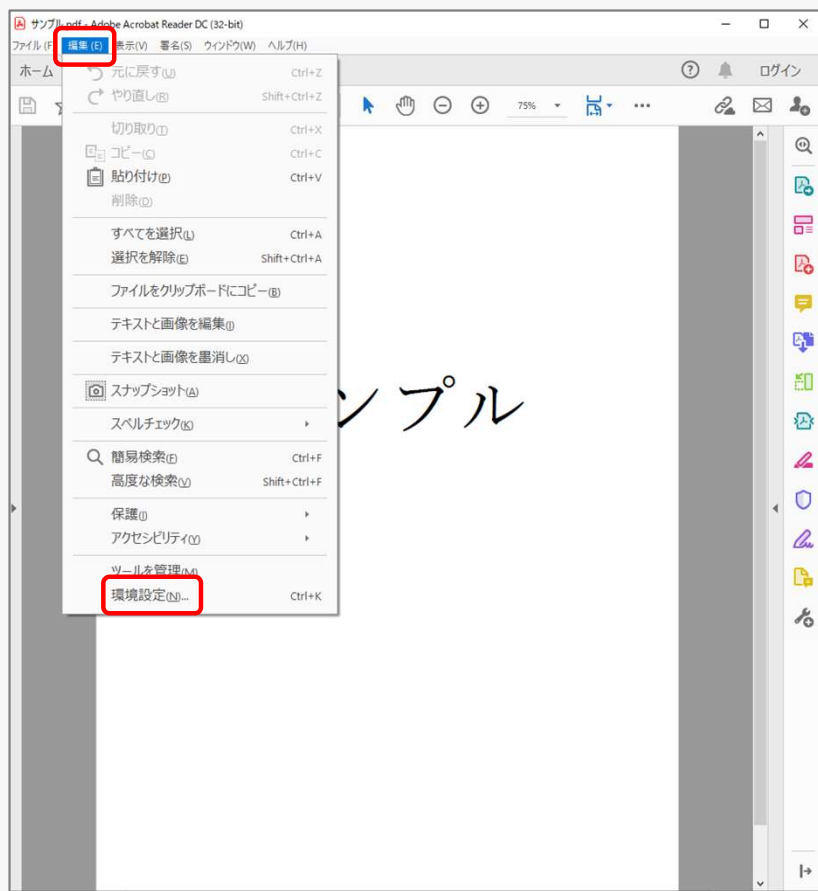
2. 環境設定画面の分類から〈署名〉を選択し、
文書のタイムスタンプの〈詳細〉を選択します。



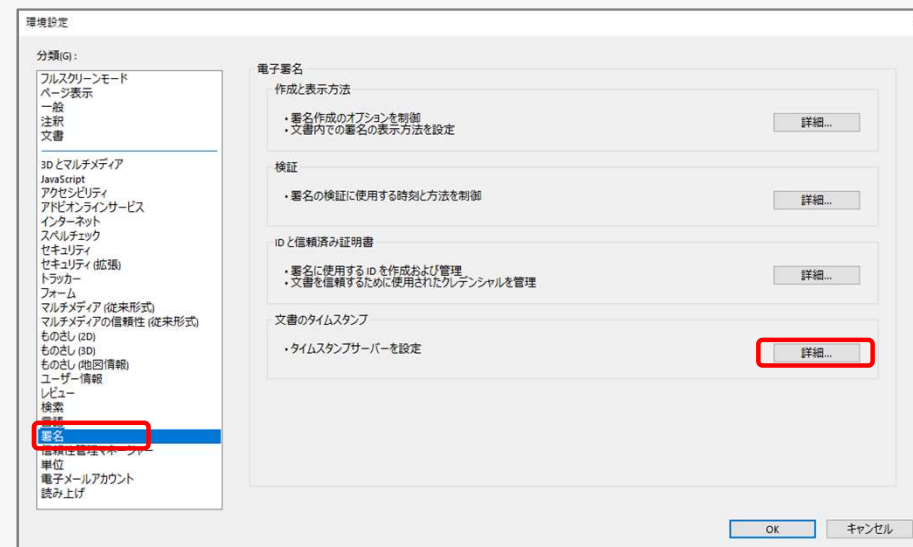
※開くPDFファイルは何でも大丈夫です。

旧UIの場合

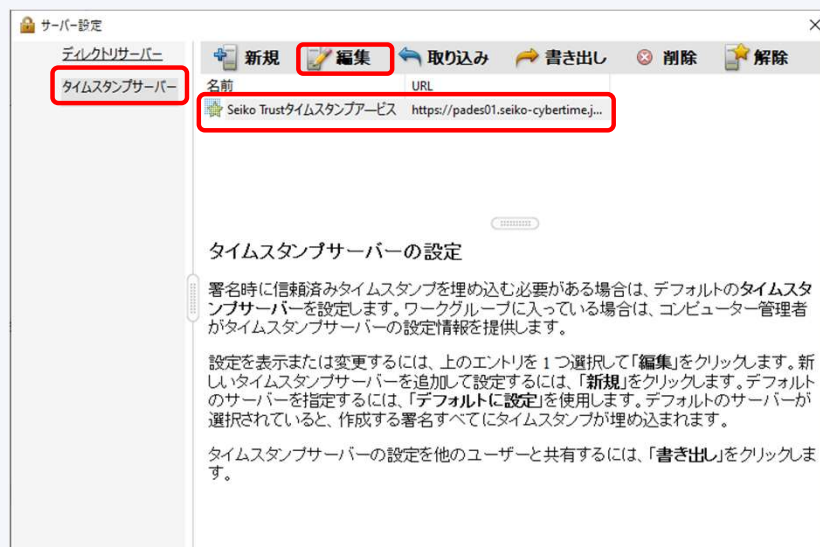
1. メニューバーから **編集** → **環境設定** を選択し、環境設定画面を表示させます。



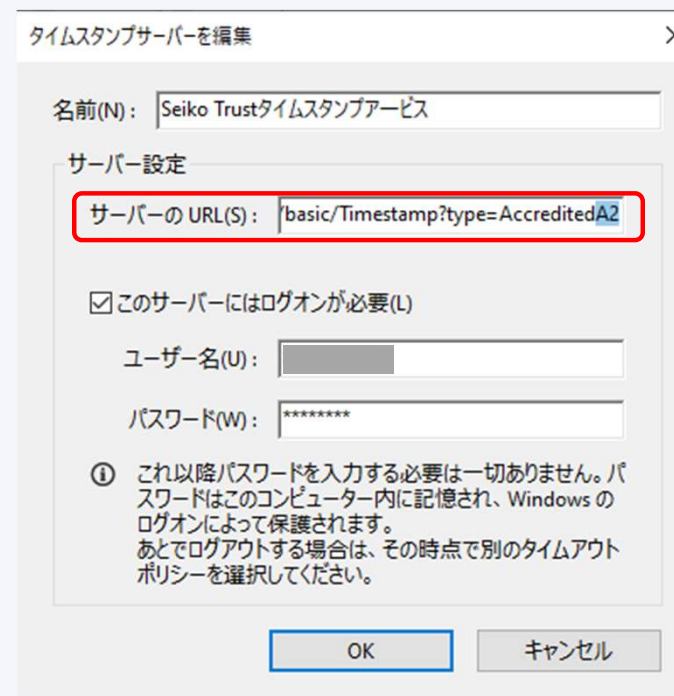
2. 環境設定画面の分類から **署名** を選択し、文書のタイムスタンプの **詳細** を選択します。



3. < タイムスタンプサーバー > → 登録されている弊社タイムスタンプサービスを選択し < 編集 > をクリックします。



4. 編集画面の < サーバーの URL > を確認します。



5. URL末尾の「A2」を「A3」に書き換えて下さい。
FQDN箇所に「chsm-timestamp.seiko-cybertime.jp」を指定している場合は「pades01.seiko-cybertime.jp」へ書き換えて下さい。

タイムスタンプサーバーを編集

名前(N): Seiko Trustタイムスタンプサービス

サーバー設定

サーバーの URL(S): basic/Timestamp?type=AccreditedA3

このサーバーにはログオンが必要(L)

ユーザー名(U):

パスワード(W):

① これ以降パスワードを入力する必要は一切ありません。パスワードはこのコンピューター内に記憶され、Windows のログオンによって保護されます。あとでログアウトする場合は、その時点で別のタイムアウトポリシーを選択してください。

OK キャンセル

対応前

- <https://pades01.seiko-cybertime.jp/basic/Timestamp?type=AccreditedA2>
- or
- <https://chsm-timestamp.seiko-cybertime.jp/basic/Timestamp?type=AccreditedA2>



対応後

- <https://pades01.seiko-cybertime.jp/basic/Timestamp?type=AccreditedA3>

※ 2024/5/20 AM 6:00以降に利用可能となります。

6. <OK> をクリックします。

タイムスタンプサーバーを編集

名前(N): Seiko Trustタイムスタンプアービス

サーバー設定

サーバーの URL(S): basic/Timestamp?type=AccreditedA3

このサーバーにはログオンが必要(L)

ユーザー名(U):

パスワード(W):

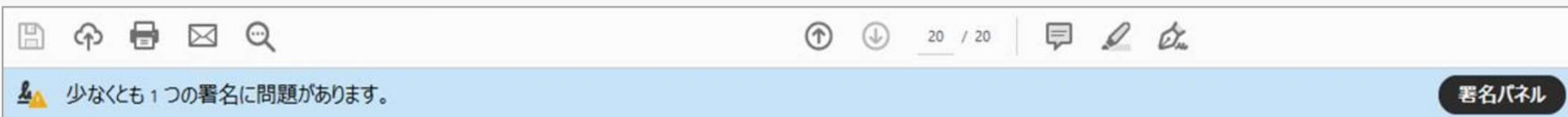
① これ以降パスワードを入力する必要は一切ありません。パスワードはこのコンピューター内に記憶され、Windows のログオンによって保護されます。あとでログアウトする場合は、その時点で別のタイムアウトポリシーを選択してください。

OK キャンセル

対応は以上です。

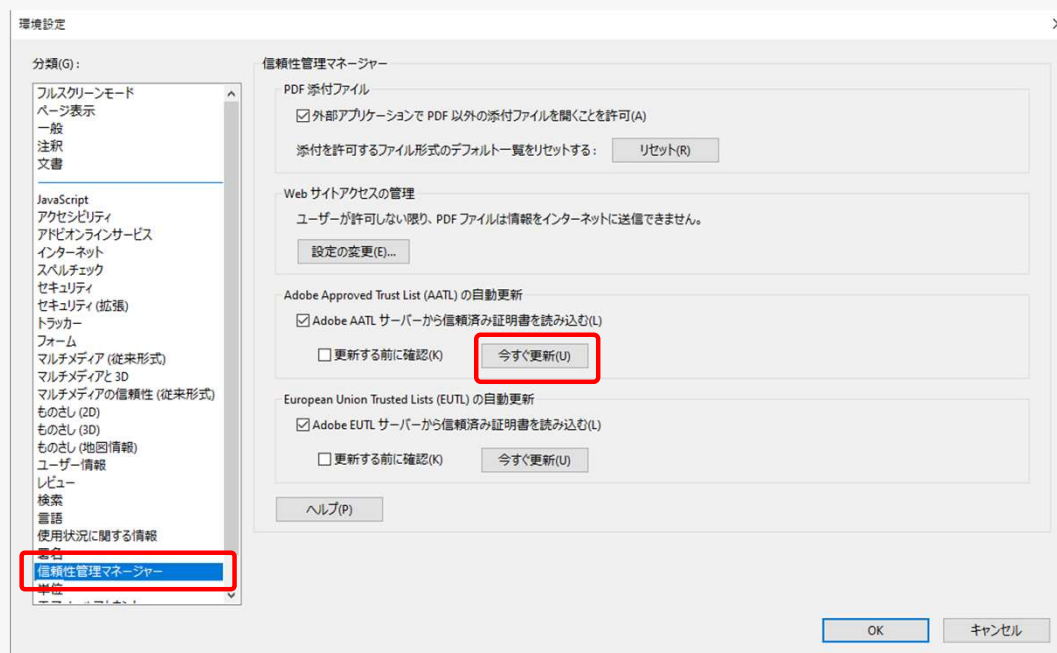
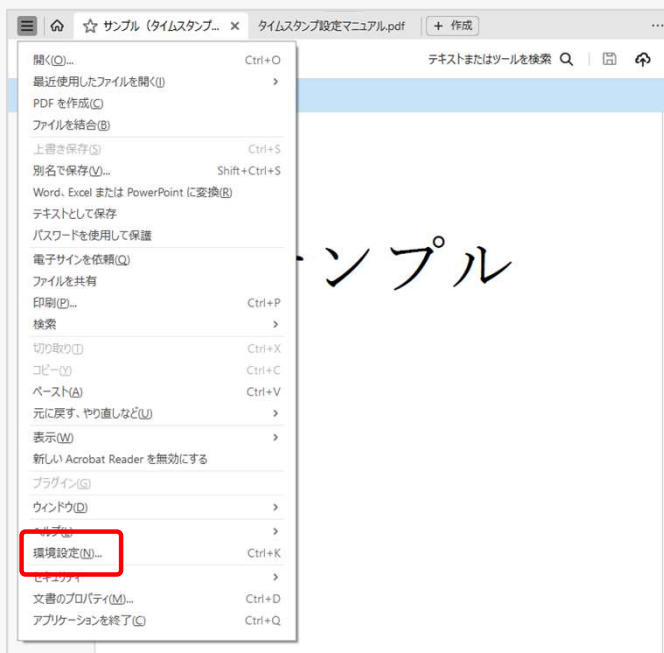
よくあるご質問

Q1：タイムスタンプ付与後、以下のように「少なくとも1つの署名に問題があります」と表現されます。



A1：以下の手順でAdobe Approved Trust List(AATL)の更新を行ってください。

1. 〈編集〉または〈メニュー〉よりタブを開き〈環境設定〉を表示します。
2. 環境設定画面の分類から〈信頼性管理マネージャー〉を選択し、Adobe Approved Trust List(AATL)の自動更新の〈今すぐ更新〉を選択します。

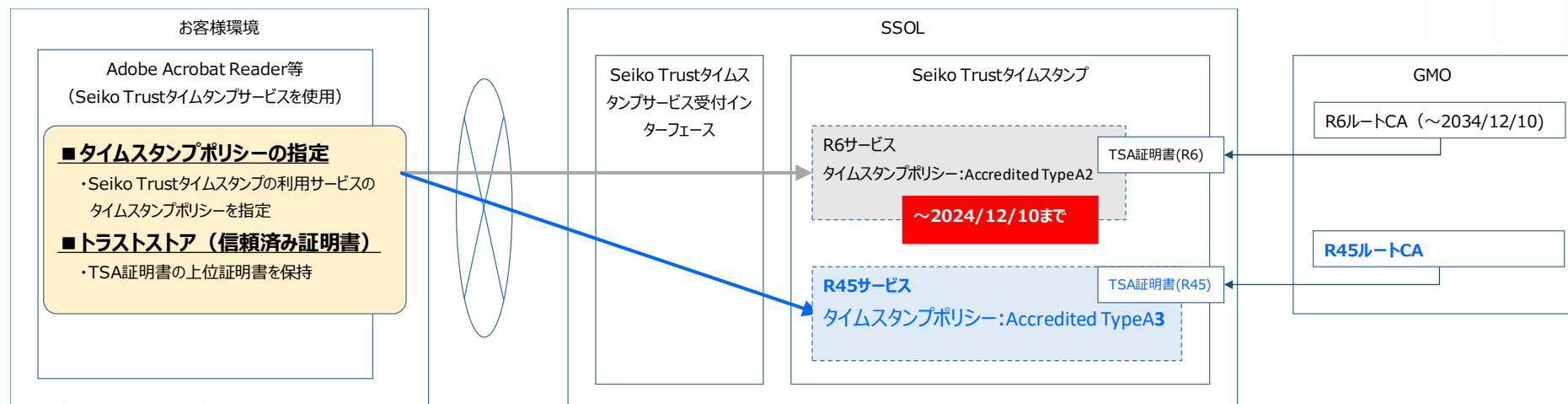


ご参考：本件の背景

Seiko Trust タイムスタンプサービスを使用しているAdobe Acrobat Reader等活用ユーザは、**2024年11月末日までに**、Seiko Trust タイムスタンプのR6サービスから**R45サービスへの切替対応が必要**となります。

Seiko Trust タイムスタンプでは長期間（10年以上）のタイムスタンプトークン検証を可能とするため、ルートCAの変更を実施しております。

- ・R6ルートCAから発行されるTSA証明書を利用したサービス（以降R6サービス）を2024年12月以前に廃止
- ・R45ルートCAから発行されるTSA証明書を利用したサービス（以降R45サービス）を提供（2023年11月開始済）

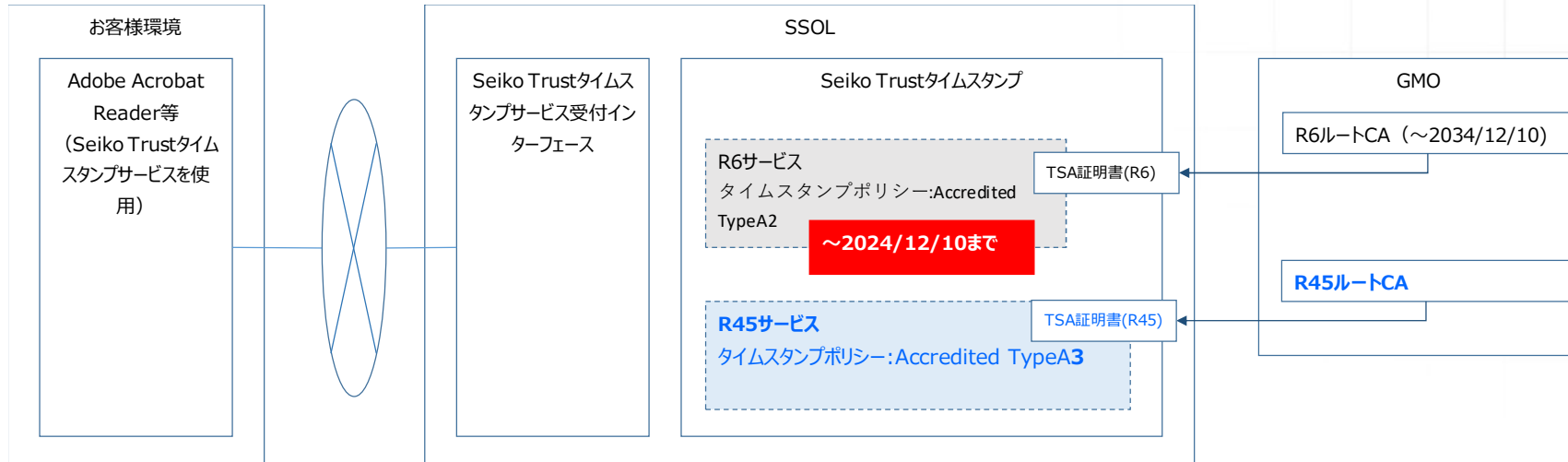


【重要】

本対応は、2024年5月20日午前6:00以降に実施ください。

ご参考：本件の対応概要

Adobe Acrobat Reader等活用ユーザでは、お客様環境に導入されているAdobe Acrobat Reader等にて、接続するSeiko Trustタイムスタンプのタイムスタンプポリシーの指定およびTSA証明書の上位証明書による検証を行っているものと捉えております。



■ Adobe Acrobat Reader等活用ユーザ環境については以下2点の対応が必要となります。

(1) タイムスタンプポリシーの変更

Adobe Acrobat Reader等にて、接続するSeiko Trustタイムスタンプのタイムスタンプポリシーを指定しておりますので、このタイムスタンプポリシー指定をR45サービスのタイムスタンプポリシーに変更する必要があります（※1）。

(2) TSA証明書（R45）の上位証明書をトラストストアへ追加登録

Adobe Acrobat Reader等のトラストストア（信頼済み証明書）へTSA証明書（R45）の上位証明書を追加登録する必要があります。なお、この追加登録は、通常Adobe Acrobat Reader等が自動的に行いますが、手動で実行することも出来ます。※Adobe Approved Trust List(AATL)の更新

※1・・・Seiko Trustタイムスタンプのタイムスタンプポリシーは以下となります。R45サービスのタイムスタンプポリシーをご指定ください。

サービス	タイムスタンプポリシー	OID
R6サービス	Accredited TypeA2	1.3.6.1.4.1.955.1.10.1.5.1
R45サービス	Accredited TypeA3	1.3.6.1.4.1.955.1.10.1.5.3

SEIKO

セイコーソリューションズ株式会社